

# 委員会活動

このような協議をしました

## 総務委員長報告

(田中次廣委員長)

議案11件を原案可決  
請願1件を継続審査、1件を不採択

【議案第4号】南島原市個人情報保護条例の一部を改正する条例について

質疑 個人識別符号の説明を。

答弁 指紋、マイナンバー、保険証番号、基礎年金番号など、相手が類推できるもの。

【議案第6号】南島原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

質疑 扶養手当の額の変更について。

答弁 今まで、子と孫は6,500円だったものが、30年度以降から、子が1万円、孫が6,500円に変わる。

質疑 人事院勧告の特微点の説明を。

答弁 給与制度の改革で、扶養手当の配偶者を下げて、子供に手厚くする。

【議案第7号】南島原市一般職員の任期付職員の採

用等に関する条例の一部を改正する条例について

質疑 特定任期付職員と任期付職員との違いは。

答弁 特定任期付職員は特別な経験、知識を持った人、任期付職員は、弁護士、保育士、教師等資格を持った人を期間を定めて任用する場合をいう。現在、本市には、両方とも居ない。

【議案第9号】南島原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

質疑 今まで、男性職員で、育児休暇を取った職員はいるのか。

答弁 育児休暇、介護休暇を取った職員はいない。

質疑 特別養子縁組とはどのような縁組をいうのか。

答弁 特別養子縁組は、児童が、虐待を受けるなど様々な事情で養子縁組が認められた場合に、実

父母との縁が切れ養父母のみになる。

【議案第20号】平成28年度南島原市一般会計補正予算(第6号)

(総務部関係)

質疑 地域総合整備事業貸付金事業債はどのような市債か。

答弁 民間の事業者が工場を増築、新築など投資を行うとき、国が推奨して低金利で融資する制度で、事業者は元金のみ償還する。

市が借り入れ、事業者に貸し付けるので市が利息を負担するが、利子の一部は、特別交付税で措置される。

質疑 市の持ち出しはないのか。

答弁 元金についての負担はない。利子については、特別交付税で75%措置されるので、25%が負担になるが、工場の新築や増築により、固定資産税や従業員の増加に伴う市民税の増収が見込まれる。

質疑 有家庁舎の一部改修は、どのような事をおこなうのか、また、現在庁舎再編についてどの

ような協議がされているのか。

答弁 改修は耐震の外、外壁、雨漏りの改修、合併浄化槽へ取り換えるなどです。庁舎再編について組織の将来像を検討している段階で、再編そのものについては、今のところ検討に着手してはいない。

(企画振興部関係)

質疑 長崎型移住促進空き家活用事業補助金について、県は、どのような取り組みをしているのか。

答弁 県としては、長崎県等共同会議で田舎暮らしの推進を行っている。市としては、空き家バンクの登録制度を設置し取り組んでいる。

国、県の補助金制度があり、空き家の改修の補助金として、市のほうで50万円を限度に補助金を出している。

質疑 地方創生拠点整備交付金を利用した、アートのビレッジ・シラキノ整備事業は、交付金の申請を認定するのかどうかは、企画振興課で審査するのか。

答弁 プロジェクトチ

ームが協議し提案したものを、地方創生本部で実行することを決定する。その後、国の方でヒヤリングを行った上で、適当であるとされれば事業を行う。

【平成28年請願第4号】

「有馬キリシタン遺産記念館」を以前の「原城文化センター」の利用目的に戻すこと及び「有馬キリシタン遺産記念館」の展示物を南有馬庁舎に展示することを求める請願継続審査とすることに決定。

【請願第1号】「共謀罪(テロ等準備罪)」法案の国会提出に反対する意見書提出を求める請願

採決の結果、不採択とすることに決定。



有馬キリシタン遺産記念館